

## My challenge

# 留学＆バックパッカー

### 今しかできないことに 思い切って飛び込んだ。

「公務員」「子どもに教える」。この2つのキーワードから、教育学部へ入学。しかし、大学生活でさまざまな経験に刺激され、今までの想いにとらわれず、もっと違う世界を見たい、たった一度の学生生活だから学生のうちにしかできないことにチャレンジしたい気持ちが湧いてきました。そこで、以前から興味のあった海外に留学という形でトライ。帰国後には、留学とは



違う視点から海外を体験したいと思い、カバン1つで東南アジアを旅しました。そこで、自分がいかに小さい存在であるか思い知られ、もし教師になるなら、もっと経験を積んでからではないかと思いました。

### 可能性を広げるために 挑戦は続く。

そこで、就活を開始。肩書きは教育学部ですが、過去にとらわれず現状でベストな選択をしたいと思い、フレグランスの専門商社でお世話になることを決意しました。大学では可能性を広げるため、小学校、中学・高等学校(理科)の免許を取得。残った1年あまりの学生生活では、やはり学生ならではの時間を過ごしたいと思ったので、これまでの経験を活かせる英語学習への挑戦をスタートさせることに決めました。



海外経験を積み、未来への道を切り拓く。

教育学部

米村 太壱 南陽高校(京都府)